

2025 年度

大学院医学系研究科
(修士課程)
医科学専攻

学生募集要項

一 般 入 試 (第 1 次募集)
社 会 人 入 試 (第 1 次募集)

信州大学

信州大学では、インターネットを利用した出願を実施しています。
出願方法等は、本学サイトを必ず確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

[https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/prospective/
admission/human/admission.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/prospective/admission/human/admission.html)

信州大学大学院入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める学生像

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学大学院は、総合大学の特色を生かし、国の活力を高める次世代を担う卓越した人材や世界的な視点で新たな価値を創造する質の高いグローバルな高度専門職業人の養成を目指しています。そのため、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り、各研究科の特性に応じた公正かつ適切な方法で入試を実施し、大学院教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的に評価します。

信州大学大学院医学系研究科医科学専攻（修士課程） 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本大学院医学系研究科修士課程（医科学専攻）は、医科学に関する幅広い知識を体系的、集中的に教育することにより、ヒューマンサイエンスに裏付けられた高度に専門化した知識と技術を結びつけた医科学分野の研究・教育者並びに高度専門技術者を養成することを目的とします。

本専攻では、上記の目的を達成するために、

- 1 21世紀の医学を支える研究者
- 2 高度の専門性を有する医療職業人
- 3 医療・福祉・介護・看護分野の行政官
- 4 健康教育を担う教育者を目指し、それにふさわしい情熱と基礎学力を持つ人を求めています。

上記に掲げた素養を持つ学生を選抜するために、次のような入試を行います。

- ・「外国語（英語）」で最新の医科学英語論文を読み解く力を評価します。
- ・「面接」で総合的に医科学研究に対する興味と情熱を評価します。

1. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
医科学	12 人 (社会人入試若干人を含む。※)

※ 社会人入試は、現に、企業等に勤務している技術者、教育関係者及び研究者等の社会人に対し、大学院の授業、研究指導等を受け最新の医学知識・技術を学び取り、高度な医学研究能力、医療技術能力を身につけることを目的として導入しました。詳細については、志望教室の担当教員にお尋ねください。

- ・各教室の研究内容は信州大学大学院医学系研究科修士課程医科学専攻研究案内（14 ページから 16 ページ）を確認ください。
- ・遺伝医学教室の遺伝カウンセリングコース、スポーツ医科学教室の健康推進コーディネータ養成コース（社会人入試）、耳鼻咽喉科頭頸部外科学の人工内耳コース、麻酔蘇生学教室の高度実践看護師（周麻酔期看護師）コースについては、それぞれの教室の担当教員に詳細をお尋ねください。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する方が出願できます。なお、社会人入試志願者は、本研究科入学時に企業等に就業している方とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を卒業した方又は 2025 年 3 月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された方又は 2025 年 3 月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した方又は 2025 年 3 月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した方又は 2025 年 3 月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は 2025 年 3 月までに修了見込みの方
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は 2025 年 3 月までに修了見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、2025 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの
- (10) 大学に 3 年以上在学した方又は 2025 年 3 月までに大学に 3 年以上在学する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した方又は 2025 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した方又は 2025 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を

修了した方又は 2025 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

3. 入学資格審査

『2. 出願資格（8）～（13）』に該当する方は個別に資格審査を行いますので、受付期間内に、それぞれ該当する欄の申請書類を持参又は郵送により提出してください。

（1）入学資格審査申請書受付

受付期間 2024 年 7 月 1 日（月）～ 7 月 5 日（金）

受付時間 9 時～17 時

（郵送の場合は簡易書留郵便とし、受付期間内に必着）

提出先 信州大学大学院医学系研究科入試事務室

〒390-8621 松本市旭 3 丁目 1 番 1 号

（2）申請書類

①『2. 出願資格（9）』に該当する方

入学資格審査申請書 （様式 6）	本研究科所定の用紙
最終学歴に関する証明書	卒業（修了）証明書、成績証明書 （短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科を卒業（修了）した方は、短期大学又は高等専門学校の卒業（修了）証明書、成績証明書を併せて提出してください。）
最終学歴の学校に関する資料	入学資格、卒業（修了）要件、修業年限が記載されている資料
その他学修に関する資料	履修要覧、科目等履修生等の成績証明書等関係書類
返信用封筒 （入学資格審査結果送付用）	長形 3 号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記して、84 円分の切手を貼ってください。

②『2. 出願資格（8）、（10）～（13）』に該当する方

入学資格審査申請書 （様式 6）	本研究科所定の用紙
在学証明書又は在学期間証明書	出身大学（学部・研究科）長が作成したもの
学業成績証明書	出身大学（学部・研究科）長が作成し、厳封したもの
推薦書	学科主任、指導教授等が作成したもの（様式任意）
その他学修に関する資料	履修要覧等関係書類
返信用封筒 （入学資格審査結果送付用）	長形 3 号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記して、84 円分の切手を貼ってください。

（3）資格審査

入学資格審査は、提出された申請書類により学修歴、実務経験、研究歴等を基に行います。

（4）結果通知

2024 年 7 月 18 日（木）

同日中に本人あてに審査結果通知書を発送します。入学資格を認定された方は、出願手続をしてください。

4. 出願手続

（1）出願期間

2024 年 7 月 22 日（月）～ 7 月 31 日（水）

受付時間 9時～17時（ただし、土曜日及び日曜日は受け付けません。）

（郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、出願期間内に必着）

- ①インターネット出願登録サイトへの登録及び検定料の支払いは出願期間の一週間前から可能です。
- ②インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に必要書類を提出することで完了します。

（2）出願書類等提出先

信州大学大学院医学系研究科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号

（3）出願方法

次の①から③までの手続を行ってください。

**インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に
出願書類等を提出することで完了します。**

① インターネットによる出願情報の登録（顔写真のアップロードを含む。）

※ インターネット出願の詳細については、8ページ「10. インターネット出願について」を参照してください。

② 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円

支払期間 2024年7月15日（月）～7月31日（水）

- ・入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は、志願者負担となります。
- ・銀行窓口での支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

③ 出願書類等の提出（持参もしくは郵送）

出願確認票をインターネット出願登録サイトから印刷し、必要書類（「（4）出願書類等」を参照）とともに市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れ、出願期間内に入試事務室に持参、もしくは郵送してください。

郵送する場合は、封筒に出願登録サイトから印刷した宛名シートを貼り付け、簡易書留速達郵便で郵送してください。

※ 「3. 入学資格審査」で、個別の入学資格審査により「入学資格認定書」の交付を受けた方は、そのコピーを添付してください。

（4）出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願サイトへ登録後、マイページから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

出願書類等	書類等の説明
出願確認票	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
宛名シート 【郵送の場合のみ】	印刷したものを市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、出願書類等を入れて郵送してください。

② 出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

出願書類等	書類の説明
写真	写真データ（ファイル形式(jpeg、jpg、png、bmp)、データ容量10MB まで）を用意してください。 出願登録サイトで志願者本人の顔写真（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの）のアップロードを行ってください。 不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。

③ 本専攻の Web サイトからダウンロード・印刷して準備する書類

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/prospective/admission/human/admission.html>

出願書類等	書類の説明
志望理由書（様式1）	志望する理由及び入学後の研究志望の概要を記入してください。大学で卒業論文を作成した方はその題目を記入してください。
受験承諾書（様式2） 【注1】	第1志望教室及び第2志望教室の担当教員が作成したものとし ます。
受験及び修学承諾書 （様式3）	入学後も引き続き勤務する所属組織がある場合は、所属長が作成した受験及び修学承諾書を提出してください。
宛名票（様式4）	合格通知書等の送付先を記入してください。
外国人留学生申請書 （様式5）	<u>【外国人志願者のみ提出してください。】</u>
受験タイプ選択確認書 （様式7-1）	<u>【外国人志願者のみ提出してください。】</u> 希望する受験タイプ（A：本学での受験もしくは B：外部英語スコアの提出とオンライン面接）を選択してください。

【注1】 事前に志望する教室の担当教員に相談の上、出願してください。

④ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
卒業（見込）証明書 【注2】	出身大学（学部）長が作成したものとし ます。（中途退学者は退学証明書又は在学期間証明書を提出してください。）
成績証明書	出身大学（学部）長が作成し厳封したものとし ます。 大学院研究科修士（博士前期）課程修了者は、学部在籍時の成績証明書を提出してください。
「住民票の写し」又は 「パスポート」のコピー	<u>【外国人志願者のみ提出してください。】</u> 現に日本国に居住し、かつ、「在留カード」又は「外国人登録証明書」をお持ちの方は、「住民票の写し（居住している市町村長が発行したもの）」1通を提出してください。 それ以外の方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。

「入学資格認定書」 のコピー	【該当者のみ提出してください。】
外部英語スコア	【Bタイプ受験者のみ提出してください。】 TOEFL iBT または IELTS (Academic Module) または TOEIC (L&R)のスコアを提出してください。 【提出期限：2024年9月6日（金）】 詳細は「5. 選抜方法等」を確認してください。

【注2】 出願資格（2）による出願者は、大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与（見込）証明書を提出してください。

（5）受験票の発行

出願を受理した方には、インターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定及び受験票の印刷についてのご案内を送信します。マイページにログインをし、受験票を必ず印刷（白黒印刷可）して試験当日持参してください。

また、医学系研究科医科学専攻の入試情報ページ（以下 URL）にアクセスし、＜受験者心得＞を印刷・熟読のうえ、試験当日に必ず持参してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/prospective/admission/human/admission.html>

※ 案内メールが試験日の1週間前になっても届かない場合は、速やかに入試事務室（出願書類等提出先）にお問い合わせください。

（6）志望教室への配属について

各教室において受け入れできる学生数に限度があるため、特定の教室に希望者が集中した場合は、志望の教室に配属されない場合があります。第一志望の教室に配属されない場合に、他の教室への配属を希望する方は、出願時に第二志望教室を出願確認票（大学提出用）及び志望理由書に記入して下さい。受験承諾書は第一志望教室、第二志望教室それぞれの担当教員が作成したものを提出してください。

なお、第二志望教室を記入していることが、第一志望教室への配属に影響することはありません。

5. 選抜方法等

（1）選抜方法

入学者の選抜は、外国語試験（または外部英語スコアの評価）、面接の結果及び出願書類等を総合して行います。

- ・外国語試験については、辞書（医学用語辞典を含む。）の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書及び辞書機能を持つ電子機器類は不可とします。
- ・外国人志願者のうち、希望する方は外部英語スコアの提出とオンライン面接（Bタイプ）で受験することができます。

（Aタイプ）

試験日時・場所

期日	時間	科目等	試験場
2024年9月6日（金）	10：20～11：50	外国語（英語）	信州大学医学部 ※詳細は受験者心得 をご確認ください。
	13：00～	面接	

（Bタイプ）

①外国語（英語）

TOEFL iBT または IELTS (Academic Module) または TOEIC (L&R)のスコア提出に

より、本学の英語筆記試験に換算して英語力を評価します。

【TOEFL iBT】

TOEFL iBT 72 以上を 100 点とする。

72 以下の場合：換算点＝ $100 \times (\text{TOEFL iBT スコア}) / 72$

Test Taker Score Report（受験者控えスコア表）を提出のこと

※My Best Score の提出を認める。

【IELTS (Academic Module)】

IELTS スコア	4.0	4.5	5.0	5.5 以上
換算点	58	72	86	100

Test Report Form（公式成績証明書）を提出のこと

【TOEIC (L&R)】

TOEIC (L&R)730 以上を 100 点とする。

730 点以下の場合：換算点＝ $100 \times (\text{TOEIC のスコア}) / 730$

Official Score Certificate（公式認定証）を提出のこと

- ・ いずれも試験日から 2 年以内のスコアに限ります。
- ・ 上記以外の公式英語スコアの提出を希望する場合は、出願前にご相談ください。
- ・ 2024 年 9 月 6 日（金）必着にて信州大学大学院医学系研究科入試事務室へ提出してください。

②面接試験

本学における面接に替えて、2024 年 9 月 6 日（金）午後の本学の指定する時間に Zoom によるオンライン面接を実施します。事前接続テスト、試験開始時間及び実施方法の詳細は出願受付後にインターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスあてに連絡します。

（2）不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、本学のすべての入学試験の成績も無効となります。
 - ア インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をしたり、面接試験で虚偽の回答をすること。
 - イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、持ち込みが許可されている辞書を除く、教科書、参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子または解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - オ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - カ オンライン面接で許可された場合を除き、試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - キ 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。
 - ク 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。
 - ア オンライン面接で許可された場合を除き、試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、使用を許可された

- もの以外の用具、教科書、参考書等の書籍類（持ち込みが許可されている辞書を除く）等をかばん等にしまわず、身に付けていたり触れたりすること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ オンライン面接の様子を録画・録音すること。またその内容を配信すること。
- キ オンライン面接試験中に第三者を面接室に入室させること。
- ク その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6. 合格発表

日時 2024年9月26日（木） 午前10時

合格者に対し合格通知書を発送し、信州大学大学院医学系研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載します。なお、電話やメール等による可否のお問い合わせには応じられません。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/>)

7. 入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。なお、詳細については合格通知書に同封してお知らせいたします。

- (1) 入学手続期間 2024年10月3日（木）～10月11日（金）
受付時間 9時～17時（ただし、土曜日及び日曜日は受け付けません。）
- (2) 入学手続場所
信州大学大学院医学系研究科入試事務室
- (3) 入学料の納入等
 - ①銀行振込により所定の入学料を納入してください。
 - ②既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。
 - ③入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページを確認してください。
(https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/)
申請方法については合格通知書に同封される「信州大学入学手続（入学料・授業料の納付等について）」を参照してください。
- (4) 手続に当たっての注意事項
入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

8. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に、事前相談申込書を提出してください。

なお、重度の障害等のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

詳しくは、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）をご覧ください。
(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html)

- (1) 提出期限 入学資格審査受付期間初日17時までに必着
- (2) 提出先 信州大学大学院医学系研究科入試事務室
〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 TEL 0263-37-3376
- (3) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮
提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

9. その他

- (1) 受理した出願書類等及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。また、提出後の記入事項の変更は認めません。なお、入学検定料を誤って二重に支払った場合又は支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により支払われた入学検定料（二重に支払った場合は重複して支払われた分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル/入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/）をご覧ください。
- (2) 出願手続後、現住所又は緊急連絡先に変更が生じたときは、速やかに信州大学大学院医学系研究科入試事務室に連絡してください。

10. インターネット出願について

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

（本学ホームページ大学院トップ／入試情報／インターネット出願・Internet Application <https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>）

インターネット出願登録サイトでは、出願登録のほか、受験票、出願確認票等の印刷なども行います。登録後にアクセスする必要がありますので、登録したメールアドレスとパスワードを記録しておいてください。インターネット出願の流れは次のとおりです。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書など
詳細は学生募集要項参照



STEP

2

インターネット出願登録サイトにアクセス

インターネット
出願登録サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/shinshu-u-grad/>

または、

大学ホームページ
(大学院インターネット出願)

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>

からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※は願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをお使いください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②研究科・専攻の選択



③入試選択と留意事項の確認



④志望先情報の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑥個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑦出願内容の確認
出願確認(サンプル) ボタンを
クリックすると出願確認が確認でき
ます。



⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑨入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンク ●クレジットカード



⑩出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) 5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

※海外在住の方はクレジットカードのみでの支払いとなります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

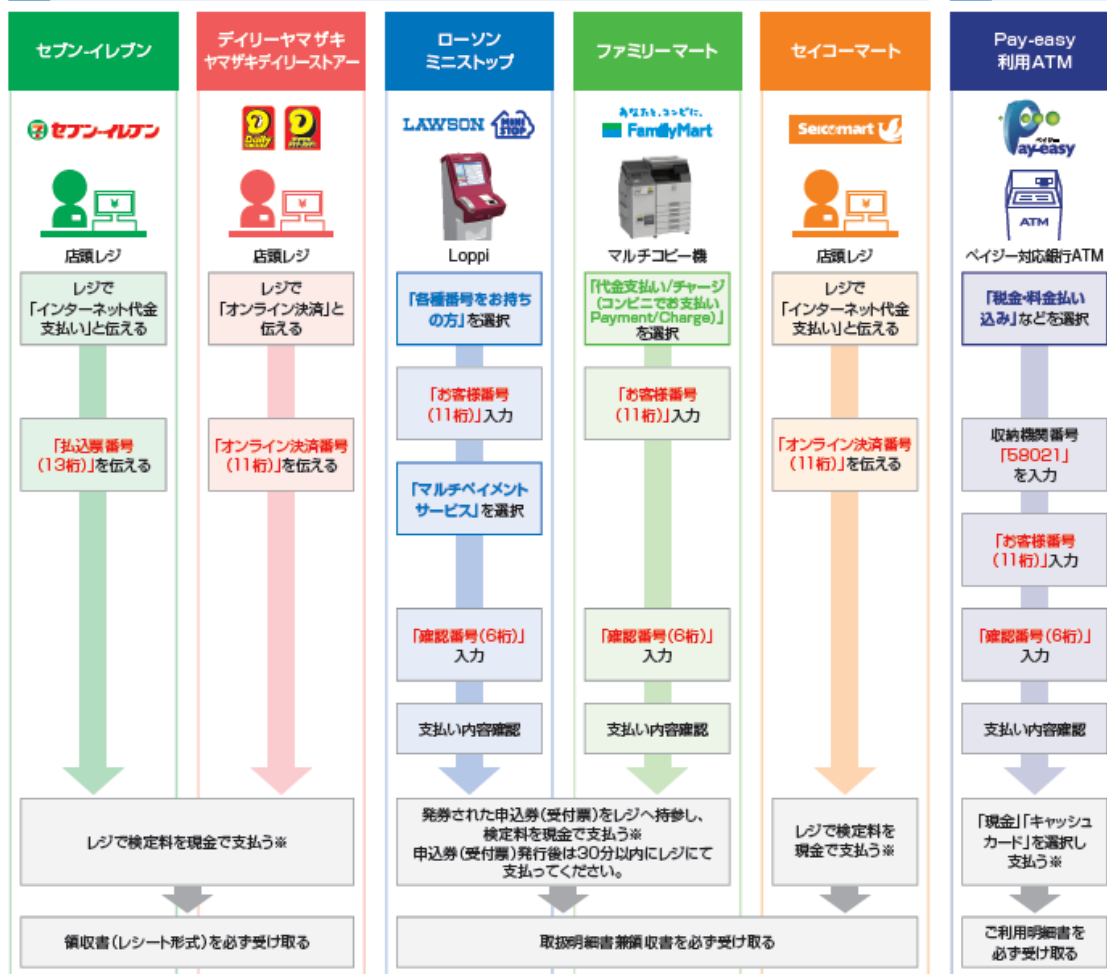
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
※画面ボタンのデザインや支払い手順などは予告なく変更となる場合があります。

STEP

6

出願書類等の印刷と郵送 **登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。**

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。



「出願確認票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「**出願確認票(印刷)**」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「**出願確認票(印刷)**」のボタンをクリックできるようになり出願確認票の出力ができます。

■ 出願書類

詳細は学生募集要項を確認してください。

※出願受理した入学検定料・出願書類等は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。出願登録、検定料の支払い、出願書類の郵送は学生募集要項で定められた期間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。

必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

なお、メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自で印刷をして試験当日に持参してください。

また、このメールに記載のURLから＜受験者心得＞にアクセスし、該当する研究科・専攻の注意事項を印刷・熟読してください。

【受験票の印刷に関する注意事項】

必ずA4用紙に**片面印刷**をしてください。(白黒印刷可)

印刷用紙はA4サイズ縦・両面無地・白の用紙を使用してください。



信州大学大学院医学系研究科修士課程（医科学専攻）入学案内

1. 目的

本大学院医学系研究科修士課程（医科学専攻）は、医科学に関する幅広い知識を体系的、集中的に教育することにより、ヒューマンサイエンスに裏付けられた高度に専門化した知識と技術を結びつけた医科学分野の研究・教育者並びに高度専門技術者を養成することを目的とします。

2. 標準修業年限

2年

3. 履修方法

本研究科において2年以上在学し、研究指導を受け、必修科目 26 単位、選択必修科目 4 単位以上、合計 30 単位以上を修得します。

なお、社会人入試入学者においては、原則として1年次に必修科目及び選択必修科目を履修し、2年次には、就業している職場に勤務しながら指導教員から研究指導を受けるものとします。

4. 学位授与

本研究科に2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士（医科学）の学位が授与されます。

5. 入学料及び授業料

入学料 282,000 円

授業料 （前期・後期）各 267,900 円 [年額 535,800 円]

金額は 2024 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。

6. 奨学金制度

日本学生支援機構から大学院学生に対する奨学金制度があります。学業成績及び研究能力、家庭の経済的事情等を考慮し、選考により奨学金が貸与されます。

信州大学大学院医学系研究科修士課程医科学専攻研究案内

※2024 年 4 月現在

※ 各メールアドレスの後の「shinshu-u. ac. jp」を省略してあります。

教 室	担当教員 メールアドレス	内 容
国際医学研究推進学	田中 直樹 naopi@	・非アルコール性脂肪肝炎の予防・診断・治療に関する国際共同研究 ・肥満や脂肪肝をはじめとした、生活習慣病に対する機能性食品の開発 ・ICT を用いた医学教育や国際交流・留学・研究支援システムの開発 ・国際医学教育のアウトカムの検討
循環病態学	新藤 隆行 tshindo@	生活習慣病や循環器疾患をはじめとして、がん、腎不全、肝不全、肺線維症、サルコペニアなど、血管の恒常性破綻から引き起こされる様々な病態を対象に、そのメカニズム解明や治療法開発研究を行っている。特にクリスパー/Cas などのゲノム編集法を改良して教室オリジナルの遺伝子改変マウス（ノックアウトマウス、トランスジェニックマウスなど）を樹立し、その解析のため最先端の医学研究手法を包括的に導入している。 (http://www7a.biglobe.ne.jp/~shindo/)
スポーツ医科学	増木 静江 masuki@	ヒト、動物で個体レベルの研究を行い、競技、健康スポーツなど、現場で役立つ運動環境生理学の修得をめざしている。 ※健康推進コーディネータ養成コースの詳細については、スポーツ医科学教室ホームページを参照 (https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/chair/i-sports/)
組織発生学	城倉 浩平 kohei@	腎臓の発生と再生に関する研究、多能性幹細胞を用いた再生医学・疾患病態探索・未分化維持機構に関する研究を行っている。
人体構造学	福島 菜奈恵 nanae@	神経系（中枢神経・末梢神経）を中心として、機能解剖学的研究を行っている。
病理組織学	菅野 祐幸 hirokan@	ウイルスをはじめとする感染により引き起こされる免疫の機能異常、腎炎、血管炎の研究を行っている。
分子病態学	沢村 達也 sawamura@	「ヒトは血管とともに老いる」といわれる。老化につながる血管機能異常のメカニズムを解明し、それに基づく新しい診断・治療法を開発を行っている。
分子細胞生理学	田渕 克彦 ktabuchi@	脳の生理機能について分子細胞生物学的手法を用いて研究し、精神活動が発現するメカニズムの解明をめざしている。また、これらの破綻によって引き起こされる精神・神経疾患の病態生理について研究を行っている。
臨床薬理学	内藤 隆文 naitou@	生体試料中薬物濃度の高感度迅速測定法の開発や医薬品の効果・副作用の予測を通じて、合理的薬物治療の構築に関する研究を行っている。 (https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/departmen t/master/i-pharm/)
免疫制御学	山条 秀樹 hsanjo@	転写因子や細胞内シグナル伝達分子による免疫系の発生および機能の制御機構や、炎症、アレルギー疾患の研究を行っている。
分子医化学	平塚 佐千枝 hira@	がんを中心とした炎症病態に対する分子生物学的手法を用いた研究を行っている。扱う標的は、核酸、タンパク質。細胞からマウス個体レベルまで、幅広い解析をして治療法を探る。
寄生虫感染症学	高本 雅哉 masaya@	トキソプラズマなどの細胞内寄生原虫や腸管寄生虫に対する防御免疫機構の研究を行っている。
感染病態解析学 （寄附講座）	高本 雅哉 masaya@	腸内細菌叢による腸炎の解析、細胞内寄生病原体による炎症機構の研究を行っている。炎症に及ぼす環境ホルモンやその受容体の影響の検討についても研究している。

※ 各メールアドレスの後の「shinshu-u.ac.jp」を省略してあります。

教 室	担当教員 メールアドレス	内 容
(内科学第一) 呼吸器内科学 感染症学 アレルギー学	花岡 正幸 masayuki@	COPDや喘息の病態解明、急性・慢性呼吸不全の呼吸管理と治療、間質性肺炎や呼吸器感染症の治療法開発、肺癌の個別化医療、高地医学などに関する研究を行っている。
(内科学第二) 消化器内科学 腎臓内科学	梅村 武司 tumemura@	消化器は、ウイルス肝炎、脂肪性肝疾患、自己免疫性肝疾患を中心に肝疾患の基礎的および臨床的研究を行っている。腎臓は糸球体腎炎、血液浄化に関する研究を行っている。
(内科学第三) 脳神経内科学 リウマチ・ 膠原病内科学	関島 良樹 sekijima@	アミロイドーシスなどの蛋白質のミスフォールドに起因する神経変性疾患および膠原病関連神経疾患の分子病態解析、早期診断法の開発、病態に即した治療法の開発に関する研究を行っている。
(内科学第四) 糖尿病・ 内分泌代謝内科学 老年医学	駒津 光久 mitsuk@	糖尿病を代表とする生活習慣病の病態と治療に関する臨床研究と各種ホルモンの分泌や作用機序に関する基礎的研究を行っている。
(内科学第五) 循環器内科学	桑原 宏一郎 kkuwah@	心不全など心血管病の病態解明、治療法創出を目指して動物・細胞モデルを用いて行う基礎的研究と循環器疾患の臨床研究を行っている。
小児医学	中沢 洋三 yxnakaza@	CAR-T細胞を用いたがん免疫療法の基礎研究および臨床開発を行っている。また、ジュニア世代のスポーツ医学研究も行っている。
皮膚科学	奥山 隆平 rokuyama@	悪性黒色腫を中心とする皮膚腫瘍、乾癬やアトピー性皮膚炎といった炎症性疾患を中心に病態解析と新規治療の開発を目指した研究を進めている。
画像医学	藤永 康成 fujinaga@	画像診断、Interventional radiology ならびに放射線治療における放射線医学の臨床研究を行っている。
(外科学) 消化器外科学 移植外科学 小児外科学	副島 雄二 ysoejima@	消化器領域癌、肝移植や脾臓移植に関する研究や、体性幹細胞をもちいた再生医療の研究を行っている。
(外科学) 心臓血管外科学	瀬戸 達一郎 seto@	心臓・血管疾患の外科治療に関する研究、動脈モデルを用いた移植・再生医療研究、新しい医療材料の開発を行っている。
(外科学) 呼吸器外科学	清水 公裕 kmshimizu@	肺癌、転移性肺腫瘍、縦郭腫瘍に対する分子生物学的研究および肺癌に対する遺伝子改変T細胞療法の開発を行っている。また、動物モデルを用いた肺の再生医療および呼吸生理に関する研究も行っている。
(外科学) 乳腺内分泌外科学	伊藤 研一 kenito@	乳癌と甲状腺癌を中心に臨床で経験される疑問や問題点の解決を目指した腫瘍学の研究を行っている。腫瘍のバイオロジーや様々な薬剤に対する耐性機構の解析を、培養細胞と臨床検体を材料に、分子生物学的手法を用いて行っている。
産科婦人科学	塩沢 丹里 tanri@	卵巣がん、子宮がんなどの婦人科悪性腫瘍の発生や浸潤・転移の機序を病理学的、分子生物学的に研究を行っている。
泌尿器科学	秋山 佳之 yoshiyuki-akiyama@	下部尿路疾患の診断、治療、予防について分子レベルから下部尿路機能の統合的制御機構を含めて包括的な研究を行っている。研究から得られた下部尿路疾患の診断・治療・予防に有益となる情報に基づいて、個々の患者さんに即した質の高い医療を実現するための第一歩となること、国内外に先端的な研究成果を発信することを目指している。 (http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/chair/urolgy/index.html)
運動機能学	高橋 淳 jtaka@	整形外科分野における組織再生（軟骨、骨、靱帯腱、脊髄など）を目指し、骨の生体材料の開発、脊髄・末梢神経障害の病態の解明を行っている。地域コホート研究により、脊柱、腱、関節、筋の加齢変化によるロコモティブ症候群の頻度、発生を調査している。

※ 各メールアドレスの後の「shinshu-u.ac.jp」を省略してあります。

教 室	担当教員 メールアドレス	内 容
形成再建外科学	杠 俊介 yuzuriha@	小児先天奇形、再建外科、血管腫・血管奇形、顔面計測学、創傷治療、イモリによる再生の基礎などに関する研究を行っている。
麻酔蘇生学	田中 聡 s_tanaka@	麻酔科学にとってもっとも重要な、侵襲から生体を防御する全身管理学の発展に寄与するために、痛みや麻酔のメカニズム、麻酔薬による神経毒性のメカニズムなどの研究を行っている。
歯科口腔外科学	栗田 浩 hkurita@	口腔ケア・口腔機能管理に関する基礎及び臨床研究、口腔領域における組織再生(骨、粘膜など)、口腔機能と全身との関連等について研究を行っている。
精神医学	鷲塚 伸介 swashi@	発達障害を主とした児童思春期における心の問題、成人のうつ病・双極性障害・不安障害などをテーマに社会精神医学的アプローチに基づく研究を行っている。
脳神経外科学	堀内 哲吉 tetuyosi@	「低侵襲・機能温存手術」をキーワードに、より安全な手術を行うための術前画像診断、手術シミュレーション、術中神経機能モニタリング、術中腫瘍の可視化、手術アプローチ、手術器具の開発、手術ロボットの開発、などに取り組んでいる。
眼科学	村田 敏規 murata@	主要失明原因であり、今後も糖尿病患者の激増に伴い、患者の増加が見込まれる糖尿病網膜症の病態のさらなる解明と、患者負担が軽い革新的治療法の開発を目指した基礎研究を行う。
耳鼻咽喉科頭頸部外科学	工 穰 takumi@	人工内耳センターを中心に、人工内耳装用効果・人工内耳ハビリテーション・難聴の原因（遺伝子）・聴覚検査法に関する研究を行っている。
遺伝医学	古庄 知己 iden@	遺伝医学研究および遺伝カウンセリングコース (http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/chair/PM/index.html) の2コースがある。
衛生学公衆衛生学	野見山 哲生 nomiyama@	環境・産業医学、疫学、公衆衛生学、臨床疫学にかかわる諸問題、テーマについて、実験的手法、大規模データの分析を含む疫学的手法などを用いて研究、社会実装を行っている。
病態解析診断学	上原 剛 tuehara@	附属病院で検査部を担当し、教室員の出身母体も研究領域も多岐にわたる。遺伝子検査、感染症検査および検査の活用に関心を込めている。
法医学	浅村 英樹 asamura@	法医遺伝子学、法医病理学、法中毒学、DNA タイピングと疾患原因遺伝子の解析の研究を行っている。
救急集中治療医学	今村 浩 imamura@	救急医学、集中治療医学、災害医学に関する研究を行っている。
血液・腫瘍内科学	牧島 秀樹 makishimah@	がん薬物治療、血液疾患および緩和医療における基礎および臨床的研究を行っている。また医師をはじめとする各医療人が、どのようにがん患者に対して医療チームとして支援体制に寄与するかを研究的に分析している。
再生医科学	柴 祐司 yshiba@	幹細胞を用いた再生医療の研究を行っている。遺伝子工学、分子生物学、細胞生物学、動物実験などの様々な技術を駆使して病気の解明と新しい治療法の開発を目指す。研究テーマは学生と相談の上、決定します。幅広い分野の学生の研究参加を期待しています。
医療情報学	北口 良晃 kitaguti@	医療情報学、病院情報システム、医療情報連携システム、電子カルテにおける個人情報保護などの研究を行っている。

この募集要項に関する照会先
信州大学大学院医学系研究科入試事務室

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号
TEL 0263(37)3376 (直通)
FAX 0263(37)3080

信州大学大学院医学系研究科ホームページ
<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/>

※個人情報の利用について

信州大学における入学試験を通して取得した個人情報については、入学試験のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。